



つじ みつこ  
辻 美津子

しみんくらぶ  
市民クラブ

### 久居駅周辺地区まちづくりビジョンの推進を

**問** 久居総合支所、久居保健センター、津南工事事務所の整備の進捗状況及び開設予定は。また、ポルタひさいふれあいセンターの多目的研修室、市民ギャラリー等はいつまで利用できるのか。

(仮称)久居ホールについては、検討委員会が設置されているが、意見・提言をどのように取り入れていくのか。また、整備予定はいつ頃か。

**答** 久居総合支所等の庁舎整備については、平成25年3月にポルタひさいの取得と改修設計に係る予算の議決を得た後、7月に久居都市開発株式会社が所有する床を取得し、現在、配置計画等の検討を進めている。平成26年7月から改修工事に入り、平成27年1月から執務ができるように進めていく。現在ある多目的研修室、市民ギャラリー等は平成26年6月末で休館予定であるが、文化交流室は工事期間中も利用できるよう進めていく。

(仮称)久居ホールの整備については、現在、整備基本計画の策定に取り組んでおり、検討委員会でホール等の施設機能について話し合われている。計画策定後、基本設計等を行い、国の交付金事業の採択等を受けて、平成27年度から整備を進めたい。

### ●その他の質疑・質問●

- 元町文化財整理所について
  - ・現状と今後の活用策は
- 年末年始のごみ焼却場受入は
- 振り込め詐欺被害の防止策は
- 今後の幼稚園の在り方は
- 保育所の待機児童の状況は
- 障がい者の社会参加や生活支援について
  - ・入所施設の待機者数と整備は
  - ・障害者差別解消法の施行は
  - ・雇用への取り組みは など



▲元町文化財整理所の一室で織られている手織の「津綴子」



こばやし たか とら  
小林 貴 虎

しみんくらぶ  
市民クラブ

### 地域の元気臨時交付金の有効利用に関して

**問** 日本経済再生に向けた緊急経済対策として平成25年1月11日に閣議決定された。

地域経済の活性のため「新たな富を創出する」ことを目標にした成長戦略実施の原資として約10億8千万円が支給され、うち約10億円は平成26年度に事業化される予定になっている。

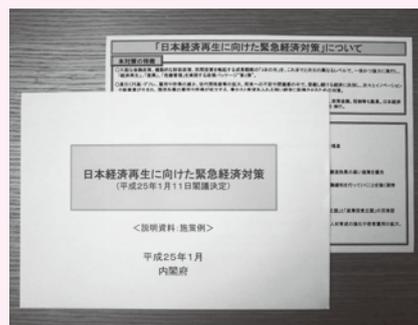
新たな富をもたらすために、市はどのようにこの10億円を利用するのか詳細を伺う。

**答** 平成26年度においては、4大プロジェクト事業をはじめ投資的事業の増加により、過去最大の投資となることが想定される。このような状況の中、この交付金については貴重な財源として使わせていただく。この交付金は、平成25年度、26年度の2年間で使えるものであり、平成25年度は10億円ほどを基金に積み立て、平成26年度は道路や農道林道等の新設改良事業など、国からの交付税措置が少ない事業に充てていきたいと考えている。

全ての分野において、10億円分の投資が賄えるものであり、雇用の成長、環境、学校といった事業をしっかりと進めていく中で一番有利なものに充てていきたい。

### ●その他の質疑・質問●

- 全国学力・学習状況調査の結果公表を津市は行うのか
- 来年度の土曜授業実施するために市は予算要求をするのか
- SNSを介したいじめ問題が広がる中、児童の携帯電話及びスマートホンの使用に関してどのような対策を講じているのか
- 津市地域情報センターの廃止に関して



▲地域の元気臨時交付金の積極的かつ有効利用を